SURE 静岡大学学術リポジトリ
Shizuoka University REpository

General Education (Japanese Language and Japanese Culture Classes for Undergraduates)(Annual Report (2nd semester, 2017・1st semester, 2018) I Japanese Language Education)

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2019-03-19 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 原沢, 伊都夫 メールアドレス: 所属:
URL	https://doi.org/10.14945/00026315

全学教育科目

原沢伊都夫

平成29年度後期は両キャンパスで1年生向けに日本語Ⅲ・Ⅳ、2年生向けに日本語Ⅵが開講された。25年度より、新しいカリキュラムが始まり、日本事情への日本人学生の履修が可能になっている。30年度前期は両キャンパスで1年生向けに日本語Ⅰ・Ⅱ、2年生向けに日本語Ⅴが、浜松キャンパスで1年生向けに日本事情が開講された。日本事情は学際科目に読み替えられるため、2年生の学際科目の枠の中で開講されるが、浜松では1年時に日本人学生と知り合うきっかけにするために、1年次の開講となっている。日本語・日本事情科目はすべて選択科目であるが、日本語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲについては日本語力が基準を超えていると判断された場合以外は原則として受講が義務付けられている。

29年度後期受講生数

科 目 名	必修・選択の別	受講対象学年	受講生数（静岡キャンパス）	受講生数（浜松キャンパス）
日本語Ⅲ	選択	1年	21	12
日本語Ⅳ	選択	1年	22	4（非）
日本語Ⅵ	選択	2年	9（教）	4
日本事情	選択	2年	36	—

30年度前期受講生数

科 目 名	必修・選択の別	受講対象学年	受講生数（静岡キャンパス）	受講生数（浜松キャンパス）
日本語Ⅰ	選択	1年	22	23
日本語Ⅱ	選択	1年	16	22
日本語Ⅴ	選択	2年	11	18
日本事情	選択	1・2年	—	32

＊「教」は教育学部教員が、「非」は非常勤講師が担当